



令和4年度

# 学校だより

11月号

～ひとがすき まちがすき いわさきの子～

横浜市立岩崎小学校

電話 331-5123

FAX 331-5343

## つきすすめ キラキラスマイル 岩崎小

(岩崎スポーツフェスティバル 2022 スローガン)

副校長 佐々木 唯吉

朝晩の気温がぐっと下がり、ひんやりとした空気に包まれるようになりました。道には色づいた木の葉が増え、秋の深まりを感じます。10月22日(土)には、薄曇りに微風という、運動をするには絶好のコンディションの中で「岩崎スポーツフェスティバル 2022」を予定通り開催することができました。今年のスポーツフェスティバルはプログラム内容を精選し、徒競走・リレーと団体演技のみの実施となりました。9月末から練習が始まりましたが、秋晴れの日が少なく、限られた練習時間で本番を迎えることになりました。ですが、休み時間も教室で演技の練習をする子、体育館でリレーのバトンパスの練習をする子、開閉会式の練習をする代表児童、それぞれがスポーツフェスティバルに向けて主体的に力を発揮している姿がたくさん見られ、学校全体に活気が生まれたように思います。

本番当日、1・2年生の「みんなが Need you! 108 のキャラクター」では、軽快な音楽に合わせて腕をしっかりと伸ばしてリズムを取り、元気いっぱいに踊ることができました。練習のときには前で踊る先生の動きを見ながら踊っていた子どもたちが、本番では参観者に向かって自信に満ちた笑顔で踊ることができ、大きな成長を感じました。

3・4年生の「大波起こせ! 岩崎ソーラン 2022」では、腰をぐっと低く落とした「構え」の姿勢から、手を力強く前後に動かして荒波を表現していました。前後左右を揃えることを意識し、機敏な動きでの隊形移動も見事でした。威勢のよいかげ声が校庭に響き渡り、ダイナミックでキレのある演技ができました。

5・6年生の「岩崎エイサー 2022 ～極み～」では、エイサーの衣装に身を包み、凛々しい表情で堂々とした演技ができました。閉会式で6年生の代表児童が「1年生の時から憧れているエイサーを踊れることが決まり、休み時間に友達と教え合いながら練習してきました。」と話したように、昨年ではできなかったこの演技に対する子どもたちの思いが伝わってきて思わず胸が熱くなりました。



スポーツフェスティバルの実施に向けて、PTA 会長の田端 邦彦 様 並びに役員の皆様方には今年も多大なご支援をいただきました。運動会サポーターの方には、保護者受付および学校周辺の見守り活動をしていただきました。また、力仕事サポーターの方には閉会式終了後の会場片付けにてご活躍いただきました。そして保護者の皆様には様々なご理解とご協力をいただき、子どもたちを支えていただきました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。